

2 個別事業評価調書

団体名: 与謝野町

事業名		小型除雪機配備事業					
事業の概要		<p>合併以前の旧町においては、除雪機を貸し出している区やそうでない区など対応が様々であったが、合併を機にこのような地域格差を解消するため、貸与要望のある区に新規購入した小型除雪機を貸し出すものである。昨年度においては計8台を貸出したところであるが、今年度においても本事業を実施し、地域住民による除雪作業の労苦の軽減を図るものである。</p> <p><内容> 小型除雪機購入 3台</p>					
		事業期間	平成19年度				
		総事業費	1,748	本年度事業費	1,748	交付金交付額	874
事業評価	事業の必要性	合併以前の旧町においては、除雪機を貸し出している区やそうでない区など対応が様々であったが、合併を機にこのような地域格差を解消するため、貸与要望のある区に新規購入した小型除雪機を貸し出すものである。					
	事業の有効性						
	事業の効率性						
	具体的な成果	1 府と市町村等との連携に資する成果					
		2 住民の自治意識を高める成果 小回りの利く小型除雪機を配備することにより、除雪車の進入できないような狭小道路等の除雪を地域住民自らの手で行うことが可能となる。 このように、住民自身が除雪という地域の生活環境を改善させるための作業に従事することで、自治意識の向上を図ることができる。					
		3 リーディング・モデル成果					
		4 広域的波及成果 高齢化が進む当町においては、地域の除雪作業を高齢者に頼らざるを得ない状況が生じているが、小型除雪機の導入によりこれらの負担の軽減を図ることができる。					
5 行財政改革に資する成果 行政では対処しきれない箇所を地域で管理することにより、良好な道路環境を維持し、冬季における住民の安全の確保に資する。							
6 その他の成果							

(記載要領)

- 1 事業ごとに本様式を作成すること。
- 2 「具体的な成果」欄については、できる限り客観的な数値を掲げて具体的に記載すること。